

様式 3

鍼灸師卒後臨床研修 施設・指導員認定申請書

【施術所用】

フリガナ		フリガナ	
施設名		開設者氏名	
* 開設者が法人の場合は、開設者氏名欄に法人代表者の氏名を記入してください。			
施術所所在地		(ビル・マンション等名、号室まで記入してください。)	
〒 _____ 都・道・府・県			
電話番号 () _____		メールアドレス _____ @ _____	
認定臨床施設基準	施術所開設年月日 (開設後5年以上)	昭和・平成 年 月 日	施術用ベッド数 (2台以上) _____ 台
	* 開設後の経過年数等を確認するため、保健所に提出している開設届のコピーまたは、保健所発行の開設(開設日)を証明する書類(コピー可)を添付してください。 * 開設者が鍼灸師でない、又は複数開設している場合は認定指導員が勤務している証明書(様式8)を添付してください。		
AcuPOPJ・国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ (鍼灸net)上の認定臨床施設名簿(リスト)掲載の諾否		諾 ・ 否	
フリガナ	認定指導員氏名	男 女	生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日
認定指導員 はり師 免許登録日	昭和・平成 年 月 日	認定指導員 はり師 免許登録番号	【 _____ 】
認定指導員 きゅう師 免許登録日	昭和・平成 年 月 日	認定指導員 きゅう師 免許登録番号	【 _____ 】
* 認定指導員の資格を確認するため、はり師及び、きゅう師の免許証のコピーを添付してください。			
認定指導員基準	* 以下要件①～④のうち1つ以上と、⑤が該当すると、認定指導員に認定されます。該当するものの括弧内に○を入れてください。		
	要件①	鍼灸師養成施設の講師以上(非常勤講師も含む)である ()	
	要件②	鍼灸臨床実務経験10年以上である ()	
	要件③	(公財)東洋療法研修試験財団の生涯研修修了証を5回以上取得している ()	
	要件④	(公社)全日本鍼灸学会の認定証を有している ()	
要件⑤	人格、見識に優れ、鍼灸施術ならびに鍼灸師に与えられた業務全般にわたって十分な指導能力および、評価能力を有する者である ()		
* 認定指導員基準を確認するため、要件①③④は、該当する要件の証明書(コピー可)を、要件②は様式8(同様に証明できる書類であれば可)を提出し、要件⑤についての証明書は不要です。			
AcuPOPJ・国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ (鍼灸net)上の認定指導員名簿(リスト)掲載の諾否		諾 ・ 否	
当施設および、指導員申請者は、貴殿の主催する鍼灸師卒後臨床研修の実施にあたり、貴機構が定める認定臨床施設および、認定指導員の認定要件に基づき認定を申請する。			
20 年 月 日			
開設者 氏名		印	
認定指導員申請者 氏名		印	
国民のための鍼灸医療推進機構			
委員長		阿部 正俊 殿	